

## 平成25年度 実施事業の概要

施設名: 国立妙高青少年自然の家
教育事業名: MYOKO ボランティア養成所
事業区分: 指導者養成
期間: 6月1日(土)～6月2日(日) (1泊2日)、8月24日(土)～8月25日(日) (1泊2日)
対象及び参加人数: 青少年教育に興味関心のある方 1回目56名、2回目30名
目的: 講習・演習を通して、国立妙高青少年自然の家でのボランティアの資質向上や活動意欲の向上を図るとともに、実践の場を通して専門性を高め、各施設で行う事業にボランティアとして参加できる力を持った人材を育成する。
事業概要: ・1回目、2回目とも妙高市教育委員会との共催で実施した。機構のカリキュラムをもとに、妙高市教育委員会の事業である「妙高フレンドスクール」スタッフ研修の内容を含める形で行った。指導者は機構職員その他、妙高市教育委員会から教育長・指導主事が行った。 ・カリキュラムの内容は、次の通りである(1回目・2回目とも)。 ①青少年教育の理解(指導者:妙高市教育委員会教育長、指導主事) ②青少年教育におけるボランティア活動の理解(指導者:所長) ③ボランティア活動の意義(指導者:妙高市教育委員会指導主事、自然学校代表) ④妙高アドベンチャープログラム(指導者:企画指導専門職) ⑤応急手当の方法(指導者:消防署員) ⑥青少年教育施設の現状と運営(指導者:次長)
成果等: ・参加者は2日間の研修で、ボランティアに必要な知識や技能を身につけることができた。また、2回の合計で43名が法人ボランティアに登録した。 ・参加者の中から多数の方が、その後の事業でボランティアとして参加している。 ・妙高市教育委員会と共催というかたちで、実施することができた。
課題等: ・参加人数が多いことによる活動の質の低下に対する対応(救急法・実習を伴う講義) ・妙高市教育委員会との連携の在り方、内容の検討(妙高市教育委員会の目的と機構のカリキュラムの整合性・設定時間の調整等)